

天沼小だより

文責

校長 大里 忠弘



2学期の始まり 整然とした登校風景

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が一向に減る様子がなく、群馬県も緊急事態宣言対象となっています。2学期の始まりに当たって、夏休みを延長してはどうか、分散登校はあるのか等、様々な不安のある中、桐生市では予定通りの新学期スタートとなりました。

登校時間帯、集中玄関での児童の密状態を避けるために、学年ごとに学校到着時刻を調整していただくをお願いをしました。集中玄関での児童の密状態もなく、大変落ち着いた様子で校舎へ入っています。保護者の皆様には、朝の出勤と重なり、大変忙しい時間帯にもかかわらず、ご理解とご協力をいただきましたことに感謝いたします。

また、半日授業の対応が続いており、子どもたちが家庭で過ごす時間が長くなっています。このことでもご家庭のご理解をいただきありがとうございます。教室で授業をしている間は教師の目も届き、マスク着用を徹底しておりますが、子どもたちが外で自由に過ごしている時間は、気も緩み、マスクをせずに会話が弾んでしまう場面もあるかと思えます。学校でも繰り返し指導しますが、各ご家庭でも話題にするなどして子どもたちへの注意喚起をお願いいたします。



校内の感染防止対策の基本を再確認

子どもたちの学習の機会を守ることが大切です。幸いにも現状では学校を休校にするまでは至っておらず、毎日元気な子どもたちを学校に迎えることができます。学校内での感染拡大は絶対にあってはなりません。次のような対応をもって感染防止を徹底したいと考えております。

○手指の消毒、マスク着用を確実に

児童玄関、教室入り口、廊下各所に消毒液噴霧器を設置し、校舎、教室に入る際、また特別教室からの移動の際など、小まめに手指の消毒を励行しています。

校庭で運動する際はマスクを外すこともあります。教室に戻る際、マスクを外している状態では会話をしないよう注意を呼びかけています。

○給食は黙食で

食事ではどうしてもマスクを外します。マスクを外した状態では会話をしないルールを徹底しています。実際どの学級を見ても、食事中は静かにとても落ち着いた雰囲気です。食事は会話が弾むくらいの方が美味しいのでしょうか、今は我慢です。

○各教室に空気清浄機を設置

学習する教室にプラズマクラスター空気清浄機を設置しました。それに加え、窓と廊下への出入り口を開け、常時換気を徹底しています。

○カメラ式体温計を設置

職員玄関にカメラ式体温計を設置しました。教材等納品業者さんや保護者の皆さんが来校する場合があります。校舎に入る際に必ず体温を測定していただき、健康な方のみ校内に入ってくださいよう対応しています。

○ご家族の健康観察のお願い

同居のご家族に、発熱等風邪の症状が見られる場合には、お子さんの登校を控え、学校にご連絡くださるよう改めてお願いいたします。

